

単体自己資本比率及び単体レバレッジ比率に関する事項

当行は単体自己資本比率及び単体レバレッジ比率の算定に関し、専門業務実務指針4465「自己資本比率及びレバレッジ比率の算定に対する合意された手続業務に関する実務指針」に基づき、有限責任 あずさ監査法人の外部監査を受けております。

当該外部監査は、単体自己資本比率及び単体レバレッジ比率そのものやその算定に係る内部管理体制について意見又は結論を表明するものではなく、外部監査人が、当行と合意した範囲において手続きを実施した結果を当行宛に報告するものであります。なお、財務諸表の監査又は財務報告に係る内部統制の監査の一部ではありません。

また、「単体自己資本比率及び単体レバレッジ比率に関する事項」については、自己資本比率告示等に基づいて作成しており、「単体自己資本比率及び単体レバレッジ比率に関する事項」以外で用いられる用語とは内容が異なる場合があります。

■単体自己資本比率に関する事項

単体自己資本比率は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準」(平成18年金融庁告示第19号。以下、「自己資本比率告示」という)に定められた算式に基づき算出しております。

当行は、国際統一基準を適用のうえ、信用リスク・アセットの額の算出においては先進的内部格付手法を採用しております。また、オペレーショナル・リスク相当額の算出においては先進的計測手法を採用しております。

■自己資本の構成(CC1)

(単位：百万円、%)

国際様式の 該当番号	項目	イ	ロ	ハ
		2022年度中間期末	2023年度中間期末	別紙様式第十三号 (CC2)の参照項目
普通株式等Tier1資本に係る基礎項目(1)				
1a+2-1c-26	普通株式に係る株主資本の額	6,377,326	6,415,228	
1a	⊕ ⁵ 資本金及び資本剰余金の額	3,335,548	3,335,548	
2	⊕ ⁵ 利益剰余金の額	3,436,172	3,551,104	
1c	⊕ ⁵ 自己株式の額(△)	—	—	
26	⊕ ⁵ 社外流出予定額(△)	394,394	471,424	
	⊕ ⁵ 上記以外に該当するものの額	—	—	
1b	普通株式に係る新株予約権の額	—	—	
3	評価・換算差額等及びその他公表準備金の額	419,731	684,172	(a)
6	普通株式等Tier1資本に係る基礎項目の額 (イ)	6,797,058	7,099,400	
普通株式等Tier1資本に係る調整項目(2)				
8+9	無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	182,464	211,077	
8	⊕ ⁵ のれんに係るものの額	—	—	
9	⊕ ⁵ のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外のものの額	182,464	211,077	
10	繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	—	—	
11	繰延ヘッジ損益の額	△329,315	△557,412	
12	適格引当金不足額	—	—	
13	証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	54,146	51,223	
14	負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	36,629	23,772	
15	前払年金費用の額	321,649	367,141	
16	自己保有普通株式(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	—	—	
17	意図的に保有している他の金融機関等の普通株式の額	—	—	
18	少数出資金融機関等の普通株式の額	—	17,970	
19+20+21	特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—	
19	⊕ ⁵ その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に該当するものに関連するものの額	—	—	
20	⊕ ⁵ 無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	
21	⊕ ⁵ 繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	
22	特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—	
23	⊕ ⁵ その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に該当するものに関連するものの額	—	—	
24	⊕ ⁵ 無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	
25	⊕ ⁵ 繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	
27	その他Tier1資本不足額	—	—	
28	普通株式等Tier1資本に係る調整項目の額 (ロ)	265,574	113,773	
普通株式等Tier1資本				
29	普通株式等Tier1資本の額 ((イ)-(ロ)) (ハ)	6,531,483	6,985,627	

(単位：百万円、%)

国際様式の 該当番号	項目	イ	ロ	ハ	
		2022年度中間期末	2023年度中間期末	別紙様式第十三号 (CC2)の参照項目	
その他Tier1資本に係る基礎項目（3）					
30	31a	その他Tier1資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	—	—	
	31b	その他Tier1資本調達手段に係る新株予約権の額	—	—	
	32	その他Tier1資本調達手段に係る負債の額	1,235,000	1,628,000	
		特別目的会社等の発行するその他Tier1資本調達手段の額	—	—	
33+35	適格旧Tier1資本調達手段の額のうちその他Tier1資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—		
36	その他Tier1資本に係る基礎項目の額 (二)	1,235,000	1,628,000		
その他Tier1資本に係る調整項目					
37	自己保有その他Tier1資本調達手段の額	—	—		
38	意図的に保有している他の金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	—	—		
39	少数出資金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	—	3,842		
40	その他金融機関等のその他Tier1資本調達手段の額	25,525	82,978		
42	Tier2資本不足額	—	—		
43	その他Tier1資本に係る調整項目の額 (ホ)	25,525	86,820		
その他Tier1資本					
44	その他Tier1資本の額((二)-(ホ)) (ハ)	1,209,474	1,541,179		
Tier1資本					
45	Tier1資本の額((ハ)+(ハ)) (ト)	7,740,957	8,526,806		
Tier2資本に係る基礎項目（4）					
46		Tier2資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	—	—	
		Tier2資本調達手段に係る新株予約権の額	—	—	
		Tier2資本調達手段に係る負債の額	757,323	884,827	
		特別目的会社等の発行するTier2資本調達手段の額	—	—	
47+49	適格旧Tier2資本調達手段の額のうちTier2資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—		
50	一般貸倒引当金Tier2算入額及び適格引当金Tier2算入額の合計額	89,616	131,068		
50a	うち一般貸倒引当金Tier2算入額	—	—		
50b	うち適格引当金Tier2算入額	89,616	131,068		
51	Tier2資本に係る基礎項目の額 (チ)	846,939	1,015,895		

(単位：百万円、%)

国際様式の 該当番号	項目	イ	ロ	ハ
		2022年度中間期末	2023年度中間期末	別紙様式第十三号 (CC2)の参照項目
Tier2資本に係る調整項目 (5)				
52	自己保有Tier2資本調達手段の額	—	—	
53	意図的に保有している他の金融機関等のTier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	—	—	
54	少数出資金融機関等のTier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	—	1,435	
55	その他金融機関等のTier2資本調達手段及びその他外部TLAC関連調達手段の額	43,443	44,874	
57	Tier2資本に係る調整項目の額 (リ)	43,443	46,309	
Tier2資本				
58	Tier2資本の額((チ)-(リ)) (ヌ)	803,496	969,585	
総自己資本				
59	総自己資本の額((ト)+(ヌ)) (ル)	8,544,453	9,496,392	
リスク・アセット (6)				
60	リスク・アセットの額 (ヲ)	67,080,519	70,127,199	
自己資本比率 (7)				
61	普通株式等Tier1比率((ハ)/(ヲ))	9.73%	9.96%	
62	Tier1比率((ト)/(ヲ))	11.53%	12.15%	
63	総自己資本比率((ル)/(ヲ))	12.73%	13.54%	
調整項目に係る参考事項 (8)				
72	少数出資金融機関等の対象資本等調達手段に係る調整項目不算入額	534,165	700,359	
73	その他金融機関等に係る対象資本等調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	294,078	344,337	
74	無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	—	—	
75	繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	166	47,958	
Tier2資本に係る基礎項目の額に算入される引当金に関する事項 (9)				
76	一般貸倒引当金の額	—	—	
77	一般貸倒引当金に係るTier2資本算入上限額	3,934	6,035	
78	内部格付手法採用行において、適格引当金の合計額から事業法人等向けエクスポージャー及びリテール向けエクスポージャーの期待損失額の合計額を控除した額(当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。)	89,616	131,068	
79	適格引当金に係るTier2資本算入上限額	301,232	317,328	
資本調達手段に係る経過措置に関する事項 (10)				
82	適格旧Tier1資本調達手段に係る算入上限額	—	—	
83	適格旧Tier1資本調達手段の額から適格旧Tier1資本調達手段に係る算入上限額を控除した額(当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。)	—	—	
84	適格旧Tier2資本調達手段に係る算入上限額	—	—	
85	適格旧Tier2資本調達手段の額から適格旧Tier2資本調達手段に係る算入上限額を控除した額(当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。)	—	—	

(単位：百万円)

項目	2022年度中間期末	2023年度中間期末
単体総所要自己資本額((ヲ)×8%)	5,366,441	5,610,175

■リスク・アセットの概要(OV1)

(単位：百万円)

OV1：リスク・アセットの概要					
国際様式の 該当番号		イ	ロ	ハ	ニ
		リスク・アセット		所要自己資本	
		2023年度中間期末	2022年度中間期末	2023年度中間期末	2022年度中間期末
1	信用リスク	42,632,458	41,995,220	3,607,909	3,554,676
2	うち、標準的手法適用分	—	—	—	—
3	うち、内部格付手法適用分	41,106,853	40,637,298	3,485,861	3,446,042
	うち、重要な出資のエクスポージャー	—	—	—	—
	うち、リース取引における見積残存価額のエクスポージャー	—	—	—	—
	その他	1,525,604	1,357,921	122,048	108,633
4	カウンターパーティ信用リスク	3,564,944	3,770,967	291,561	307,839
5	うち、SA-CCR適用分	—	—	—	—
	うち、カレント・エクスポージャー方式適用分	965,379	1,040,153	81,864	88,205
6	うち、期待エクスポージャー方式適用分	—	—	—	—
	うち、CVAリスク	2,129,088	2,384,848	170,327	190,787
	うち、中央清算機関関連エクスポージャー	109,684	102,367	8,774	8,189
	その他	360,792	243,598	30,595	20,657
7	マーケット・ベース方式に基づく株式等エクスポージャー	1,455,602	575,290	123,435	48,784
8	リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算(レック・スルー方式)	3,393,368	2,314,251	271,469	185,140
9	リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算(マンドート方式)	—	—	—	—
	リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算(蓋然性方式250%)	57,294	10,700	4,858	907
	リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算(蓋然性方式400%)	687,518	488,507	58,301	41,425
10	リスク・ウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算(フォールバック方式1250%)	101,734	51,941	8,138	4,155
11	未決済取引	—	—	—	—
12	信用リスク・アセットの額の算出対象となっている証券化エクスポージャー	1,269,041	1,458,730	101,523	116,698
13	うち、内部格付手法準拠方式又は内部評価方式適用分	1,048,748	1,172,095	83,899	93,767
14	うち、外部格付準拠方式適用分	217,218	281,762	17,377	22,540
15	うち、標準的手法準拠方式適用分	3,074	4,872	245	389
	うち、1250%のリスク・ウェイト適用分	—	—	—	—
16	マーケット・リスク	1,396,547	2,003,203	111,723	160,256
17	うち、標準的方式適用分	12,516	3,073	1,001	245
18	うち、内部モデル方式適用分	1,384,031	2,000,129	110,722	160,010
19	オペレーショナル・リスク	2,633,511	2,448,128	210,680	195,850
20	うち、基礎的手法適用分	—	—	—	—
21	うち、粗利益配分手法適用分	—	—	—	—
22	うち、先進的計測手法適用分	2,633,511	2,448,128	210,680	195,850
23	特定項目のうち、調整項目に算入されない部分に係るエクスポージャー	979,896	1,151,671	83,095	97,661
	経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額	—	—	—	—
24	フロア調整	9,218,480	8,163,072	737,478	653,045
25	合計(1.06倍適用後)	70,127,199	67,080,519	5,610,175	5,366,441

■銀行勘定の金利リスクに関する事項

(単位：百万円)

IRRBB1：金利リスク		イ	ロ	ハ	ニ
項番		△EVE		△NII	
		2023年度 中間期末	2022年度 中間期末	2023年度 中間期末	2022年度 中間期末
1	上方パラレルシフト	389,928	22,112	△430,899	△329,361
2	下方パラレルシフト	23,545	66,213	586,484	527,957
3	スティープ化	71,638	101,100		
4	フラット化	73,513	10,916		
5	短期金利上昇	178,256	15,771		
6	短期金利低下	16,584	110,646		
7	最大値	389,928	110,646	586,484	527,957
		ホ		へ	
		2023年度中間期末		2022年度中間期末	
8	Tier1資本の額	8,526,806		7,740,957	

(注)△NIIにおける中央銀行への預金の金利は、市場金利に連動するものとしています。

■中間貸借対照表の科目と自己資本の構成に関する開示項目の対応関係(CC2)

(単位：百万円)

項目	イ		ロ	ハ
	公表中間貸借対照表		別紙様式第一号を 参照する番号又は記号	付表を参照する 番号又は記号
	2022年度中間期末	2023年度中間期末		
(資産の部)				
現金預け金	65,991,341	72,333,503		
コールローン	7,075,668	5,081,455		
買現先勘定	1,178,424	1,405,902		
債券貸借取引支払保証金	1,884,837	2,270,459		
買入金銭債権	2,316,004	2,086,284		
特定取引資産	3,157,387	3,213,870		6-a
有価証券	31,630,177	38,652,169		6-b
貸出金	96,029,464	97,245,699		6-c
外国為替	2,713,664	2,087,527		
その他資産	9,544,304	10,740,746		6-d
有形固定資産	769,906	744,147		
無形固定資産	262,992	304,234		2
前払年金費用	463,605	529,174		3
支払承諾見返	16,259,230	15,919,261		
貸倒引当金	△571,221	△473,334		
資産の部合計	238,705,788	252,141,100		
(負債の部)				
預金	147,864,317	151,884,588		
譲渡性預金	14,563,142	13,833,675		
コールマネー	876,444	840,051		
売現先勘定	12,819,034	16,936,557		
債券貸借取引受入担保金	219,661	224,194		
コマニシャル・ペーパー	1,227,039	1,113,130		
特定取引負債	2,057,078	2,084,002		6-e
借入金	20,537,074	24,433,936		7-a
外国為替	1,664,352	2,317,510		
社債	719,101	541,932		7-b
信託勘定借	2,226,616	1,971,708		
その他負債	10,410,455	12,241,462		6-f
賞与引当金	11,738	11,776		
ポイント引当金	907	1,417		
睡眠預金払戻損失引当金	2,246	7,838		
繰延税金負債	26,761	179,285		4-a
再評価に係る繰延税金負債	29,132	27,945		4-b
支払承諾	16,259,230	15,919,261		
負債の部合計	231,514,336	244,570,275		
(純資産の部)				
資本金	1,770,996	1,770,996		1-a
資本剰余金	1,774,554	1,774,554		1-b
利益剰余金	3,436,172	3,551,104		1-c
自己株式	△210,003	△210,003		1-d
株主資本合計	6,771,720	6,886,652		
その他有価証券評価差額金	723,335	1,117,062		
繰延ヘッジ損益	△329,154	△457,739		5
土地再評価差額金	25,550	24,849		
評価・換算差額等合計	419,731	684,172	(a)	
純資産の部合計	7,191,452	7,570,824		
負債及び純資産の部合計	238,705,788	252,141,100		

※規制上の貸借対照表と会計上の貸借対照表は同一であります。

(附表)

1. 株主資本

(1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

中間貸借対照表科目	2022年度 中間期末	2023年度 中間期末	備考	参照番号
資本金	1,770,996	1,770,996	適格旧Tier1資本調達手段を含む	1-a
資本剰余金	1,774,554	1,774,554	適格旧Tier1資本調達手段を含む	1-b
利益剰余金	3,436,172	3,551,104		1-c
自己株式	△210,003	△210,003	適格旧Tier1資本調達手段	1-d
株主資本合計	6,771,720	6,886,652		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2022年度 中間期末	2023年度 中間期末	備考	国際様式の 該当番号
普通株式に係る株主資本の額	6,771,720	6,886,652	社外流出予定額調整前	
うち、資本金及び資本剰余金の額	3,335,548	3,335,548		1a
うち、利益剰余金の額	3,436,172	3,551,104		2
うち、自己株式の額(△)	—	—		1c
うち、上記以外に該当するものの額	—	—		
その他Tier1資本調達手段に係る株主資本の額及びその内訳	—	—	実質破綻時損失吸収条項のある優先株式に係る株主資本	31a

2. 無形固定資産

(1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

中間貸借対照表科目	2022年度 中間期末	2023年度 中間期末	備考	参照番号
無形固定資産	262,992	304,234		2
上記に係る税効果	80,528	93,156		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2022年度 中間期末	2023年度 中間期末	備考	国際様式の 該当番号
無形固定資産 うち、のれんに係るものの額	—	—		8
無形固定資産 うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスに係るもの以外のものの額	182,464	211,077	ソフトウェア等	9
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限る。)の額	—	—		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—		20
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—		24
調整項目不算入額	—	—		74

3. 前払年金費用

(1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

中間貸借対照表科目	2022年度 中間期末	2023年度 中間期末	備考	参照番号
前払年金費用	463,605	529,174		3
上記に係る税効果	141,956	162,033		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2022年度 中間期末	2023年度 中間期末	備考	国際様式の 該当番号
前払年金費用の額	321,649	367,141		15

4.繰延税金資産

(1)中間貸借対照表

(単位：百万円)

中間貸借対照表科目	2022年度 中間期末	2023年度 中間期末	備考	参照番号
繰延税金負債	26,761	179,285		4-a
再評価に係る繰延税金負債	29,132	27,945		4-b
無形固定資産の税効果勘案分	80,528	93,156		
前払年金費用の税効果勘案分	141,956	162,033		

(2)自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2022年度 中間期末	2023年度 中間期末	備考	国際様式の 該当番号
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	—	—	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず	10
繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)の額	166	47,958	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず	
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—		21
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—		25
調整項目不算入額	166	47,958		75

5.繰延ヘッジ損益

(1)中間貸借対照表

(単位：百万円)

中間貸借対照表科目	2022年度 中間期末	2023年度 中間期末	備考	参照番号
繰延ヘッジ損益	△329,154	△457,739		5

(2)自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2022年度 中間期末	2023年度 中間期末	備考	国際様式の 該当番号
繰延ヘッジ損益の額	△329,315	△557,412	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「評価・換算差額等合計」として計上されているものを除いたもの	11

6.金融機関向け出資等の対象科目

(1)中間貸借対照表

(単位：百万円)

中間貸借対照表科目	2022年度 中間期末	2023年度 中間期末	備考	参照番号
特定取引資産	3,157,387	3,213,870	商品有価証券、特定取引金融派生商品等を含む	6-a
有価証券	31,630,177	38,652,169		6-b
貸出金	96,029,464	97,245,699	劣後ローン等を含む	6-c
その他資産	9,544,304	10,740,746	金融派生商品等を含む	6-d
特定取引負債	2,057,078	2,084,002	売付商品有価証券、特定取引金融派生商品等を含む	6-e
その他負債	10,410,455	12,241,462	金融派生商品等を含む	6-f

(2)自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2022年度 中間期末	2023年度 中間期末	備考	国際様式の 該当番号
自己保有資本調達手段の額	—	—		
普通株式の額	—	—		16
その他Tier1資本調達手段の額	—	—		37
Tier2資本調達手段の額	—	—		52
意図的に保有している他の金融機関等の資本調達手段の額	—	—		
普通株式の額	—	—		17
その他Tier1資本調達手段の額	—	—		38
Tier2資本調達手段及びその他外部TLAC 関連調達手段の額	—	—		53
少数出資金融機関等の資本調達手段の額	534,165	723,608		
普通株式の額	—	17,970		18
その他Tier1資本調達手段の額	—	3,842		39
Tier2資本調達手段及びその他外部TLAC 関連調達手段の額	—	1,435		54
調整項目不算入額	534,165	700,359		72
その他金融機関等の資本調達手段の額	363,047	472,190		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—	—		19
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—	—		23
その他Tier1資本調達手段の額	25,525	82,978		40
Tier2資本調達手段及びその他外部TLAC 関連調達手段の額	43,443	44,874		55
普通株式に係る調整項目不算入額	294,078	344,337		73

7.その他資本調達

(1)中間貸借対照表

(単位：百万円)

中間貸借対照表科目	2022年度 中間期末	2023年度 中間期末	備考	参照番号
借入金	20,537,074	24,433,936		7-a
社債	719,101	541,932		7-b
合計	21,256,175	24,975,868		

(2)自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2022年度 中間期末	2023年度 中間期末	備考	国際様式の 該当番号
その他Tier1資本調達手段に係る負債の額	1,235,000	1,628,000		32
Tier2資本調達手段に係る負債の額	757,323	884,827		46

■単体レバレッジ比率の構成に関する事項

(単位：百万円、%)

国際様式 (表2) の該当番号	国際様式 (表1) の該当番号	項目	2022年度 中間期末	2023年度 中間期末
オン・バランス資産の額(1)				
1		調整項目控除前のオン・バランス資産の額	157,033,223	161,480,893
1a	1	中間貸借対照表における総資産の額	187,090,565	192,644,430
1b	3	中間貸借対照表における総資産の額から控除される調整項目以外の資産の額(△)	30,057,341	31,163,536
2	7	Tier1資本に係る調整項目の額(△)	529,639	683,010
3		オン・バランス資産の額 (イ)	156,503,583	160,797,883
デリバティブ取引等に関する額(2)				
4		デリバティブ取引等に関するRCの額に1.4を乗じた額		
		デリバティブ取引等に関する再構築コストの額	3,500,548	2,964,669
5		デリバティブ取引等に関するPFEの額に1.4を乗じた額		
		デリバティブ取引等に関するアドオンの額	3,284,116	3,687,332
		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額	911,489	1,150,484
6		中間貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して差し入れた担保の対価の額		
		中間貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額	—	—
7		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額のうち控除する額(△)	196,278	141,960
8		清算会員である銀行が補償を義務付けられていない顧客とのトレード・エクスポージャーの額(△)		
9		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額	—	7,479
10		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額から控除した額(△)	—	—
11	4	デリバティブ取引等に関する額 (ロ)	7,499,875	7,668,005
レポ取引等に関する額(3)				
12		レポ取引等に関する資産の額	3,063,261	3,676,361
13		レポ取引等に関する資産の額から控除した額(△)	—	—
14		レポ取引等に関するカウンターパーティ・リスクのエクスポージャーの額	325,856	365,302
15		代理取引のエクスポージャーの額		
16	5	レポ取引等に関する額 (ハ)	3,389,118	4,041,664
オフ・バランス取引に関する額(4)				
17		オフ・バランス取引の想定元本の額	72,856,788	76,966,696
18		オフ・バランス取引に係るエクスポージャーの額への変換調整の額(△)	40,001,593	42,237,704
19	6	オフ・バランス取引に関する額 (ニ)	32,855,195	34,728,991
単体レバレッジ比率(5)				
20		資本の額 (ホ)	7,740,957	8,526,806
21	8	総エクスポージャーの額((イ)+(ロ)+(ハ)+(ニ)) (ヘ)	200,247,771	207,236,544
22		単体レバレッジ比率(ホ)/(ヘ)	3.86%	4.11%
		適用する所要単体レバレッジ比率	3.00%	3.00%
日本銀行に対する預け金を算入する場合の単体レバレッジ比率(6)				
		総エクスポージャーの額 (ヘ)	200,247,771	207,236,544
		日本銀行に対する預け金の額	51,615,223	59,496,669
		日本銀行に対する預け金を算入する場合の総エクスポージャーの額 (ヘ´)	251,862,995	266,733,214
		日本銀行に対する預け金を算入する場合の単体レバレッジ比率((ホ)/(ヘ´))	3.07%	3.19%